

教育課程編成委員会 議事録

日 時 2026 年 9 月 3 日(木)10:00－11:30

場 所 旭美容専門学校 本館会議室

出席委員	株式会社ふらいむ シニアマネージャー	伊藤元 委員
	有限会社ラボ・ビューティ取締役	佐々木昌美 委員
	Hair shop OZ オーナー	小林裕也 委員
	Nail&cosmeticTOBIOKA オーナーネイリスト	前田佳苗 委員(書面参加)
	旭美容専門学校 校長	溝口智紀
	旭美容専門学校 教務部長・美容科学科長	丹羽孝喜
	旭美容専門学校 ネイル・エステ科科长	豊田そのみ
オブザーバー	株式会社ふらいむ代表	岩崎哲治 様
	株式会社コマツ商会代表取締役社長	服部和幸 様
	旭美容専門学校 理事長	長谷川雅敏
書記	旭美容専門学校 事務	駒倉美佳

1、議事次第

司会者より出席委員の確認、配布資料確認、その後理事長挨拶、校長挨拶ののち議事に入る。

2、理事長挨拶

理事長 長谷川より、本学の教育課程編成に必要な情報の把握や分析を行い、授業内容や教育方法の改善、工夫につなげる目的で実施しております。多くの貴重なご助言やご提案をいただいておりますが、これからの美容教育に何が求められるのか、本学としてどのような人材を育てていくべきなのか、様々な視点からご意見を賜りたいと思う。

3、校長挨拶

本校の取り組みについてのリアクションやご意見をいただき本校として動いていける革新となってる。その途中経過をお届けできたらと思う。また本校の教育課程へのご意見をいただく場にはなっているが、各企業様やサロン様にとっても美容学校で育った学生がその先、お世話になったりする機会が出てくると思う。ぜひよい意見交換の場にしたいと思う。

議事

4-1、美容科、ネイル・エステ科の教育課程について

前回の教育課程以降の取り組み

美容科では City & Guilds(国際ライセンスへの取り組み)世界的なスキル認定機関の国際シラバスに沿った教育体制を取り入れ学生の接客力、サロンワーク技術のグローバル標準化を推進。就職後サロンの即戦力として自信を持って活躍できる基礎力を養う取り組みをスタート。

CHA(中部ヘアスタイルアワード)での受賞報告。

今年初めての韓国研修についてヘアメイク体験を楽しんだ様子などを報告。(丹羽)

ネイル・エステ科では、5月ビューティワールドジャパン東京の見学、首都圏でのサロン研修を実施。

最新のトレンドや技術に触れることで完成を広げる機会となった。またサロン研修では接客マナーやサロンのリアルを直接学んだ。

また8月にはインターンシップを実施、就職活動もスタートしたと報告。

後期はスチューデントサロンオープンに向けて活動をスタート、津まつりでのボランティア活動も本年度も実施する。また日本エステティック協会主催のエステティックコンテストにも各部門1名、計3名参加予定と報告した。また本年度も2月にバリ研修の実施を予定していると報告。(豊田)

4-2、委員からの意見

インターンシップを受け入れさせていただきましたが、2日間という期間が学生にもサロンにも最適(伊藤様) コンテストへの準備はどのようにしておられるのか? という佐々木様からの質問に対してコンテストの参加者は自主性を重視して選出、クラス全体でバックアップできるように応援やモデルなどサポートしあえる体制をとっていると説明(豊田)

コンテストに参加したいという意欲が素晴らしいと思う。(佐々木様)

2泊3日の韓国研修の内容に対して美容の分野では今も韓国が最先端。学ぶになると思う。また何か協力や懸け橋になることもできるかもしれない。(服部様)

コンテストに参加するのは学生の時が一番チャレンジしやすい。そのような経験ができることは素晴らしい。

ビューティワールドについても美容業界を知るいい機会になる。刺激にもなると思う。(小林様)

サロンとしてもコンテストに参加するような学生はとてもほしいと感じる。また学生には小さな成功体験を沢山もてる機会を増やしてあげてほしい。(岩崎様)

保護者の参加するイベントなども増えれば保護者も安心できる学校となるのではないかと(小林様)

本校では18歳成人式を行ったり、その際に学校側から保護者の方への感謝の手紙など発送した。

そういった取り組みにより、保護者の方にも安心してもらえ学校に対する安心を感じてもらっているのではないかと感じている(丹羽)

保護者参加(家族)のイベントを実施する学校が増えてきている。(岩崎様)

サロンでカラーデビューしてもらった時に保護者の方に施術する機会を設けている。自分の子供の成長や働く姿を見る事が出来るのは親として嬉しい瞬間だと思う。学校でもシャンプーなど保護者様に体験してもらえ機会を増やして子供の成長と一緒に感じてもらう取り組みをしてもいいと思う(小林様)

City&Guildsの授業で今年保護者様にモデルになってもらった学生が多数いた。この取り組みのテーマが、「美容学生のうちにモデル入客までできるようになる。」保護者の方に学生の今の学びを知ってもらいたい機会になったと思う。(溝口校長)

サロンでもアイラッシュなどデビュー前に保護者に体験しに来てもらう。子供の働いている環境を実際見ることで安心してもらえていると思う(岩崎様)

エステの仕事について先を心配される保護者の方もみえるが、美容整形などとの違いはお客様の健康に寄り添いアドバイスや施術などをしていける職業である。(小林様)

美容師であるなら国家資格は必須ですし、美容師資格があればよいという反面、その他さまざまな資格を持つて見えるということは物事を色んな方向性から考えられる子かな、と思う。(小林様)

エステティシャンでもエステの資格だけではなく色んな資格を持っていれば色んな可能性が広がる。エステの良さは多様性。(佐々木様)

今の時代、必要な人材は人間性のいい子。採用も人柄重視で採用している(岩崎様)

本校の取り組みと現状について

前回の課題:現代の若い世代に対してどのように対応していくか。自主性、社会性、積極性などを身につけてもらうためにアイスブレイクの導入。呼び名を変更。学生の呼ばれたい名前と呼ぶ➡返事ができるようになった。アイスブレイク➡質問しやすくなった、聞く姿勢が変わった。

これらの取り組みによる結果なのかはまだ不明だが退学者が減少している。効果が出てきていると感じている。(溝口校長)

結果に表れているのは素晴らしいと思う。2年3年とたつて成果が検証できるともっと面白いと思う(岩崎様)

5、その他

1)次回会議の開催日について

次回会議は、2027年3月5日(金)14:00～15:30に開催する。

場所:旭美容専門学校 本館 実習室

2)閉会挨拶

お忙しい中ご出席いただき、貴重なご意見に感謝申し上げます。今後も現場に求められる人材を育成できるよう教育の充実に努めていく。(溝口校長)